

「世界ダウン症の日」3月21日

イベント



3月21日は国連が定めた世界ダウン症の日です。

シンボルカラーは「青」と「黄」です。
静岡では初めての取り組みです。

1. ライトアップ 場所 静岡市役所本館と駿府城公園辰巳櫓
時間 令和6年3月21日(木) 日没～深夜0時
色彩 シンボルカラーの「青」と「黄」

2. 写真展 場所 静岡市役所1階ロビー(御幸通り側)
期間 令和6年3月21日(木)～29日(金) 市役所開館時間
* 静岡展示の後、浜松市役所で令和6年4月1日(月)～8日(月)に展示します(浜松グループ)

3. 映画上映会 場所 静岡市地域福祉共生センター「ミナクル」
(静岡市駿河区南部図書館2階)
日時 3月20日(水) 13時～15時(上映時間94分)
作品名 「私はダフネ」イタリア映画
* 母を亡くしたダウン症の娘と父の旅を描いています。
* 会場の席数に制限があるため会員、静岡市近隣関係者様・関係団体様にご案内します

主催: 静岡ダウン症児の将来を考える会

協賛: 東部・伊豆ゆずり葉・富士あひるの会、清水区エイフル、葵区、駿河区静岡グループ

焼津たんぽぽ、藤枝いるかの会、島田あすなろ、浜松グループ

* 問い合わせ先: 田中 090-1744-1476

ダウン症のある人は、一番小さい染色体(21番)を1本多く持っています。それによって生じる特性がダウン症(ダウン症候群)ですが、これは人類の多様性の一つにすぎません。特性には、ほかの人より得意なことも苦手なこともあります。ダウン症があっても、両親の遺伝子を半分ずつ受け継いでいるので、特性以外は一般の人と何ら変わりません。私たちと同じく、ダウン症があっても人それぞれ個性があります。その違いは親からの遺伝子の違いや、生活環境、教育などによります。そして周囲の人の理解や偏見で、ご本人の幸福度は左右されます。

ダウン症のある人たちには、さまざまな病気が起こることがありますが、早い診断と正しい治療で、ほとんどが治り、また悪化を押さえることができます。

ダウン症のある人たちの幸せな現在と未来のために皆で見守っていききたいですね。

(文責 長谷川知子)